

09年12月17日市警ニュース

JSSによる情報提供

児童誘拐未遂、犯人および車の

写真公開

12月16日午後4時40分、警察は児童誘拐未遂の通報に基づき、レークショア西通り・アレン通り付近に出動した。

状況は;

- 子供が帰宅途中で、男が車を出た。
- 男は子供を車に連れ込もうとした。
- 居合わせた人がこれを阻止し、警察のために犯人を取り押さえていた。

さらに判明した状況は;

- 12月15日木曜日、男がロイヤルヨーク通り・ミニコ通り付近で別々の子供2名に話しかけた。
- 男は子供を車に乗るように誘った。
- 男は子供を車に乗せることは出来ず、現場から逃走した。

犯人の車は銀色の2009年型4ドアキャデラックCTSである。

トロント在住のJoseph Troisi 53才が以下の事由で訴追された。

1) 14才以下の児童誘拐、

2) 犯罪となる脅し2件

男はフィンチ通り2201番地の法廷206号室に12月17日午前10時に出廷の予定。

警察は他にも被害者がいると見ている。

事件に関する情報を持っている人は警察(電話416-808-7474)、または匿名でクライムストッパーズ(電話416-222-TIPS (8477)、オンライン www.222tips.com、または text TOR の CRIMES (274637))

(中略)

市警は保護者に、子供たちに周囲の状況に注意することが重要であることを教えるよう促している。

JSS 説明

Missing Children Society of Canada の統計によると、2008年に起きた子供の行方不明事件は全体で56,102件あり、内わけは以下の通りであった。

Stranger (他人による): 56

Accident (事故): 37

Wandered Off (迷いだし): 560

Parental (親による): 300

Runaways (家出): 40,289

Unknown (理由不明): 12,441

Other (その他): 2,419

Total: 56,102

統計では家出が圧倒的に多く、他に較べて「見知らぬ他人による誘拐」は少ないことが分かるが、しかし年間56件は発生数として決して少ないものとは思えない。又、それぞれの発表に詳しい説明はないが、発生している状況から推測して特定の被害者を狙ったものではないことが多いように思われる。

警察は、被害を受けないために保護者に対して注意を促すと共に子供の教育を勧めており、そのパンフレットの一部を以下に抜粋した。

子供に教えておくべきこと。

- 1) 自分の名前、年令、電話番号、住所
- 2) 緊急時に両親、警察、消防署、救急隊に連絡する方法
- 3) 常にどこにいるかを保護者に知らせておくこと

- 4) 留守番中の電話で自分しかいないことは言わないこと
- 5) 留守番中には、見知らぬ人のノックには答えないこと、又家に見知らぬ人物を入れないこと
- 6) 車に乗った見知らぬ人に話しかけないこと、車に乗らないこと
- 7) ヒッチハイクは絶対にしないこと
- 8) 保護者は子供たちに、子供たちが恐ろしい目にあわないように心配していると伝え、何か起きたら保護者に話すようにさせること
- 9) 警官は、子供たちが道に迷ったり助けが必要な時に信頼できる友人であること
- 10) 一人で行動することは避け、常に友人と、行動を共にすること

(このパンフレット'Protect your Child'は警察に常備してある)